

東吾妻町

# 社協だより

## 第12号

平成29年7月20日発行

この広報誌は、赤い羽根募金の助成を受けて発行しています。

編集発行／社会福祉法人 東吾妻町社会福祉協議会  
〒377-0802 東吾妻町大字川戸233番地1(本所)  
TEL0279-68-2772 FAX0279-68-0051  
〒377-0303 東吾妻町大字新巻320番地4(東支所)  
TEL0279-59-3266 FAX0279-59-3207

### 高齢者疑似体験

東小学校の4年生が高齢者疑似体験をしました。専用の用具を身に着け、慣れない態勢で歩行し、普段の生活との違いに「ああ～大変」(2月8日総合学習の一環で)



# 社協会長に山野氏

## 法人制度改革がスタート

社協は6月22日、前日の評議員会での理事選任を受けて理事会を開き、宮崎賢一会長の後任に山野進理事を選任、副会長には小泉猪代治理事を再任しました。任期はともに平成31年6月開催の定時評議員会終結時までの2年となります。

山野新会長は役場退職後、商工会事務局長を経て平成24年6月に理事に就任し、現在4期目。宮崎前会長は平成20年6月に理事に就任し、平成24年6月から会長を務めていました。

今回の選任は、社会福祉法改正により社会福祉法人制度改革が行われたことに伴うものです。今般の法人制度改革では、定款変更をはじめ細則や関係規程の整備が行われ、評議員の選任方法や定数の見直しなども行いました。社協は、高い公益性が求められる社会福祉法人として、組織のガバナンス強化や透明性の向上等をすすめるとともに、財務規律の強化を図っていかねばなりません。



山野 進新会長

### ■役員名簿

NO	役職	氏名	住所	選出区分	新任
1	会長	山野 進	岩 下	学識経験者	
2	副会長	小泉猪代治	厚 田	民生児童委員協議会	
3	理 事	一場 孝行	原 町	同 上	
4		大塚くに子	新 巻	同 上	
5		茂木つる江	植 栗	ボランティア連絡協議会	○
6		佐々木 剛	菫 生	社会福祉事業経営団体の役職員	
7		小林 光一	大 戸	町議会文教厚生常任委員会	○
8		橋爪 克敏	本 宿	町行政職員	
9		内海 豊	箱 島	学識経験者	
10		町田 仁一	原 町	同 上	○
11		高橋 洋一	須賀尾	同 上	○
12		角田 幸子	五町田	同 上	○
1	監 事	角田 隆紀	五町田	町監査委員	
2		青柳はるみ	新 巻	同 上	

\*任期/平成29年6月21日から平成31年6月定時評議員会終結時まで

### ■評議員名簿

NO	氏名	住所	選出区分
1	山口 正	岡 崎	自治会役員代表(東)
2	町田 巧	小 泉	同 上 (太田)
3	山田 信行	原 町	同 上 (原町)
4	高橋 徳樹	郷 原	同 上 (岩島)
5	赤池 剛	大 戸	同 上 (坂上)
6	奥木 義雄	小 泉	老人クラブ連合会
7	戸田 澄子	川 戸	母子団体
8	伊能 京子	岩 井	知的障害者家族会
9	福原 禧男	奥 田	身体障害者団体
10	高橋 久幸	本 宿	戦没者遺族団体
11	山野 彊	岩 下	ボランティア連絡協議会
12	高橋 眞	原 町	更生保護団体
13	小泉 正一	大 戸	民生児童委員協議会
14	入江貴代子	岩 井	社会福祉事業経営者
15	加藤 俊夫	原 町	行政職員
16	田中 春美	岩 井	保健・医療関係者
17	唐澤 忠雄	五町田	学識経験者
18	島村 久夫	原 町	同 上
19	田村 巧一	原 町	同 上
20	田中 智	矢 倉	同 上



## check

### 評議員会は…

社協の運営に係る重要事項の議決機関として、定款で定めた下記事項に限り決議することができます。

- 理事及び監事の選任又は解任
- 予算、事業計画の承認
- 決算の承認
- 役員報酬等基準の承認
- 定款の変更など

### 任期は…

平成29年4月1日から平成33年6月定時評議員会終結時まで。ただし、自治会役員代表は6月9日から。

# 地域包括ケアシステムの構築に向けて 生活支援体制整備の推進



町長から各委員へ委嘱状が交付されました

に取り組むことになりました。このケアシステムは、団塊の世代が75歳以上になる2025年を目途に、重度な要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護等が一体的に提供されるシステムのことです。

体制整備（協議体設置等）を行うため、

## 第1層（町全体） 第2層（中学校区）

## 協議体設置

生活支援体制整備とは、地域の区長をはじめ民生委員児童委員やボランティアなど多様な人々が連携し、地域の課題とその解決策をみんなで考える「地域助け合いの仕組み」を作るための取り組みです。これは国がめざす地域包括ケアシステムの構築に向けて、市町村は新たに生活支援体制整備事業

題やどうすれば地域が住みやすくなるかなどの意見が出され、参加者の志気が高まるのを感じました。さらに、協議体設置に向けた勉強会も各地区で行い、各地域福祉座談会の報告や町の方針を示すなど、設置に向けた内容が具体的にになりました。第2回目の勉強会では、協議体を設置するにあたり代

これまでに各地区で2回の座談会（ワークショップ）を実施。座談会では、自分の住む地域における課題やどうすれば地域が住みやすくなるかなどの意見が出され、参加者の志気が高まるのを感じました。

### 生活支援サービス体制整備推進委員 （第1層協議体構成員）

NO	氏名	選出区分
1	◎山野 進	社会福祉協議会長
2	○小泉猪代治	民生委員児童委員協議会長
3	山口 正	東地区区長会長代表
4	町田 巧	太田地区区長会長代表
5	山田 信行	原町地区区長会長代表
6	高橋 徳樹	岩島地区区長会長代表
7	赤池 剛	坂上地区区長会長代表
8	池原 純	商工会長
9	倉田 由香	福祉事業所代表
10	茂木つる江	ボランティア連絡協議会長 太田地区2層協議体代表
11	大塚くに子	東地区2層協議体代表
12	佐藤 浄子	東地区2層協議体副代表
13	佐藤 貞雄	太田地区2層協議体副代表
14	水野 文廣	原町地区2層協議体代表
15	武田ふみ江	原町地区2層協議体副代表
16	菅谷 保彦	岩島地区2層協議体代表
17	小池あさ子	岩島地区2層協議体副代表
18	蜂須賀千義	坂上地区2層協議体代表
19	高橋 準二	坂上地区2層協議体副代表

◎：委員長 ○：副委員長 任期は平成31年度末まで  
生活支援コーディネーター

茂木 恭子	社会福祉協議会
-------	---------

### コーディネーターを配置

また、協議体の調整役となる生活支援コーディネーターの配置も決まりました。コーディネーターは、生活支援の担い手の養成、サービスの開発等の資源開発、サー

表者や名称などを協議。その結果、旧中学校区ごとに第2層協議体の設置も決まり6月29日、第1層協議体（町）の委嘱式が行われました。協議体は19名の委員で構成され、委員長に社協の山野会長を、副委員長には民児協の小泉会長を選出しました。任期は3年です。

ピス提供主体間のネットワークの構築など、地域における生活支援・介護予防サービスの提供体制の整備に向けた取り組みを推進する役目を担っています。

今後は、定期的に第2層で検討された課題を第1層で企画・立案や方針の策定等、高齢者はもとより地域の方たちが生活しやすい環境の整備を行っていきます。

協議体の事務局は地域包括支援センターであり、生活支援の実施主体は町ですが、社協では町と一体となり体制整備の推進を図っていきます。

# 事業計画

## 重点目標

### 1. 財政の健全化と財務規律の強化

### 2. 生活支援の基盤整備

### 3. 地域福祉人材の発掘・育成

### 4. 介護保険事業の安定的運営の推進

## 主要事業

### 社会福祉事業

#### 1. 運営基盤の整備

##### (1) 法人運営

- ① 組織体制の効率的運用
- ② 適正な会計処理と経費の削減及び事務の効率的な執行
- ③ 人件費の適切な抑制と自主財源の確保

##### (2) 連絡調整、広報

- ① 関係機関・関係団体等との連携
- ② 住民啓発活動の推進（広報紙、HPによる情報発信）

#### 2. 地域福祉の推進強化

##### (1) 福祉対策

- ① 高齢者の福祉対策（一人暮らし高齢者保養事業、福祉バス受託事業等）
- ② 高齢者・障害者対策  
・紙おむつ給付受託事業（紙おむつ給付限度額の引き上げ）
- ③ 母子寡婦並びに障害者等への福祉対策
- ④ 児童福祉対策（子育てサロン支援等）
- ⑤ 生活福祉資金貸付事業
- ⑥ 在宅要援護者福祉対策（共同募金配分金事業）
- ⑦ 日常生活自立支援事業の周知と利用促進
- ⑧ 福祉団体への助成及び支援
- ⑨ 福祉用具等貸出事業の推進

##### (2) 地域福祉活動

- ① 生活支援サービス体制整備協議体への積極的参加  
・協議体運営の支援
- ② ボランティア連絡協議会の運営補助
- ③ ボランティア活動の普及・推進  
・ボランティア保険加入の促進
- ④ 地域福祉講座の開催
- ⑤ 給食サービスの実施
- ⑥ 住民交流事業の推進  
・住民参加型在宅福祉サービス事業  
・福祉有償運送協力者の確保  
・ふれあい・いきいきサロン活動の積極的支援
- ⑦ 障害者就労の定着化推進

##### (3) 共同募金配分金事業

- ① 共同募金活動等への協力
- ② 歳末たすけあい募金配分金事業の実施
- ③ 新入学児童（小学1年生）置き傘事業（新規事業）

#### 3. 介護保険事業及び関連受託事業の推進

##### (1) 介護保険事業

- ① 訪問・通所介護事業の実施
- ② 居宅介護支援事業の実施

##### (2) 介護保険制度関連事業

- ① 生きがい活動支援通所事業の受託
- ② 要介護認定訪問調査の受託

##### (3) 障害福祉事業

- 身体・知的障害者居宅介護事業の実施

#### 4. その他

- 社会を明るくする運動事業

### 公益事業

#### 1. シルバー人材センター事業の推進

- ① 安全・適正就業の徹底
- ② 継続利用者（リピーター）の確保
- ③ 会員及び新規利用者の確保

#### 2. 生活困窮者自立相談支援事業

- 低所得者、離職者福祉対策事業

### 訪問入浴事業の廃止

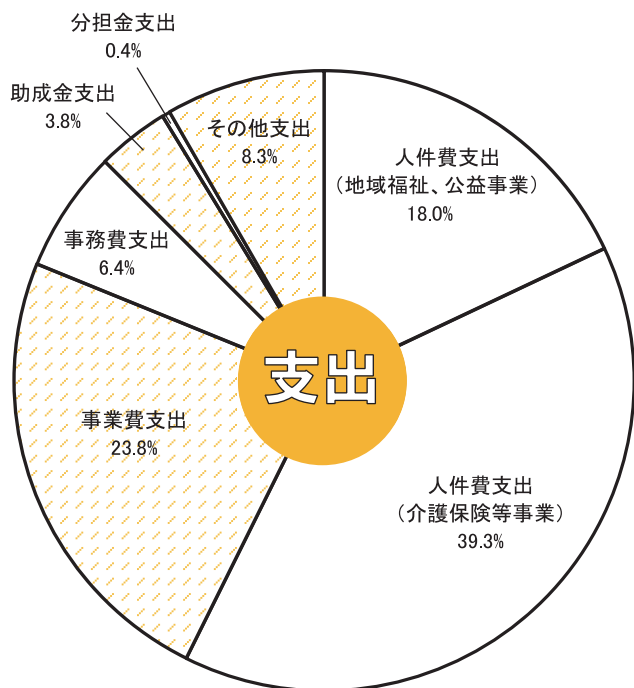
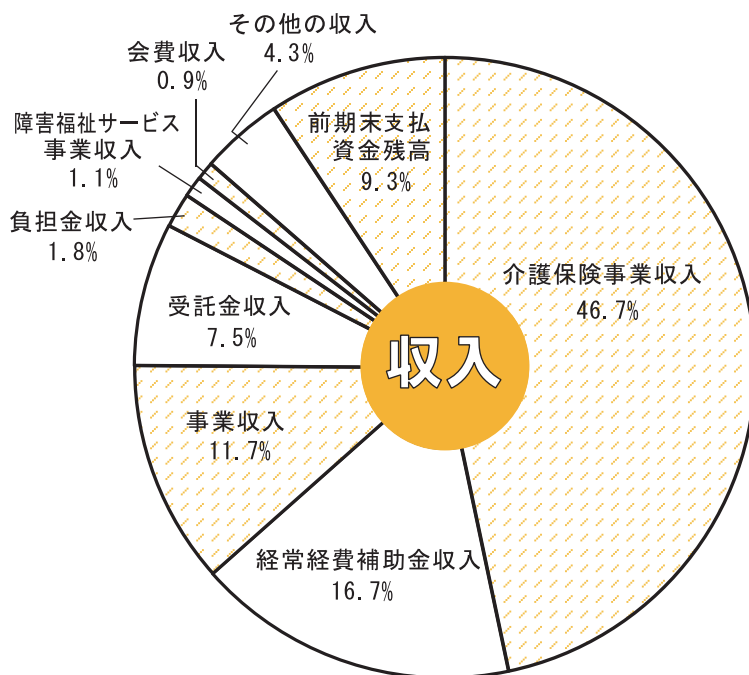
理事会は昨年末、訪問入浴事業の廃止を決定しました。10年前の町村合併時には17人いた利用者も、昨年末には4人に激減。移動入浴車も15年経過、さらに看護師も定年となることから平成28年度限りの事業廃止を決断しました。

近年、介護の在り方の変化を実感します。どうぞご理解をお願い申し上げます。

# 平成29年度 資金収支予算書

(単位:千円)

収入項目	金額	割合
会費収入	2,290	0.9%
寄付金収入	1	0.0%
経常経費補助金収入	40,479	16.7%
受託金収入	18,018	7.5%
事業収入	28,186	11.7%
負担金収入	4,357	1.8%
介護保険事業収入	112,820	46.7%
障害福祉サービス事業収入	2,638	1.1%
受取利息配当金収入	8	0.0%
その他の収入	249	0.1%
その他の活動による収入	10,365	4.2%
前期末支払資金残高	22,430	9.3%
<b>収入計</b>	<b>241,841</b>	<b>100%</b>



(単位:千円)

支出項目	金額	割合
人件費支出(地域福祉、公益事業)	39,438	18.0%
人件費支出(介護保険等事業)	86,280	39.3%
事業費支出	52,216	23.8%
事務費支出	13,942	6.4%
分担金支出	924	0.4%
助成金支出	8,268	3.8%
負担金支出	345	0.1%
その他の支出	50	0.0%
固定資産取得支出	400	0.2%
その他の活動による支出	17,548	8.0%
<b>支出計</b>	<b>219,411</b>	<b>100%</b>

## おむつ代補助

### 月 5,000 円に

町では、在宅の高齢者や障害者が使用する紙おむつ等の購入に対して、補助金を給付しています。今年度からは今までの月 2,000 円から 5,000 円に、大幅アップとなります。

**【対象者】** 町内に居住するおおむね65歳以上の高齢者及び障害者で、3カ月以上継続して紙おむつ等を使用している方

**【対象経費】** 紙おむつや尿取りパッドの購入費

**【給付額】** 対象経費の9割で月 5,000 円が上限

**【申請等】**

- ・申請時期は、9月と3月の年2回(前6カ月分を申請)
- ・申請は社協事務局です。前回申請者には、こちらから申請案内をいたします。
- ・明細のわかる領収書が必要となりますので、大切に保管ください。

不明な点は、社協事務局までお問合せください(68-2772)

# 事業報告

## 社会福祉事業

### 1. 地域福祉事業

#### (1) 地域福祉活動事業<事業費 2,389 千円>

- ・給食サービス事業  
利用延べ人員 2,273 人  
月 1 回(6 月～10 月は除く)
- ・住民参加型在宅福祉サービス事業  
延べ活動人員 1,492 人
- ・シニアの社会生活支援講演会  
参加者数 15 人
- ・生活支援サービス体制整備事業参画
- ・福祉教育

#### (2) 福祉対策事業<事業費 5,309 千円>

- ・福祉バス事業(東地区)  
運行日数 92 日  
利用者数延べ 383 人
- ・要援護高齢者紙おむつ等給付事業  
延べ受給者 349 人  
補助額 3,400,500 円
- ・福祉用具貸出事業  
車いす 13 件  
介護用ベッド 5 件  
高齢者疑似体験セット 2 件
- ・日常生活自立支援事業  
利用契約者数 10 人  
生活支援員登録者数 5 人
- ・生活困窮者自立相談支援事業  
(受託金 4,468 千円、事務費 48 千円)  
新規相談受付件数 27 件  
自立相談支援事業申込件数 7 件  
自立支援プラン作成 7 件

#### (3) 共同募金配分金事業<事業費 2,126 千円>

- ・歳末慰問事業  
対象者数 207 人(199 世帯)  
給付金 516,000 円
- ・地域住民ふれあい活動事業  
(いきいきサロン事業)  
実施個所数 33 箇所  
延べ実施回数 140 回  
延べ参加人員 2,216 人
- ・福祉講座開催事業  
参加者 85 人
- ・ボランティア連絡協議会助成事業
- ・機関誌発行事業  
年 2 回発行 毎戸配布
- ・一人暮らし保養事業  
参加者数 27 人

#### (4) 社明募金配分金事業<事業費 55 千円>

- ・社会を明るくする運動  
封筒募金額 927,571 円

#### (5) 生活福祉資金貸付事業

- ・新規貸付  
福祉費 1 件  
緊急小口資金 1 件

### 2. 介護保険等事業

#### (1) 訪問介護事業

- 要介護：延べ利用回数 6,372 回  
利用時間 5,121 時間
- 要支援：延べ利用回数 1,284 回  
利用時間 1,283 時間

#### (2) 訪問入浴介護事業

- 実利用人員 5 人  
延べ利用回数 117 回

#### (3) 通所介護事業

- 開所日数 水仙 246 日  
福寿草 257 日
- 延べ利用人員 水仙 3,512 人  
福寿草 4,378 人



園児と一緒に七夕飾り(デイ水仙)

#### (4) 居宅介護支援事業

- 介護計画 154 人(実人員)
- 介護予防計画 36 人(実人員)
- 認定調査 81 人(延べ人員)

#### (5) 障害福祉自立支援事業

- 訪問 延べ利用回数 570 回  
利用時間 726 時間

#### (6) 生きがい活動支援通所介護事業

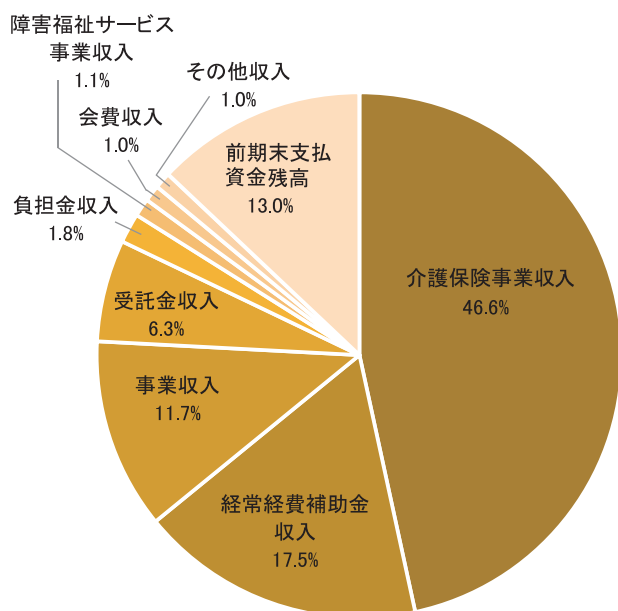
- 延べ利用人員 水仙 47 人

## 公益事業

### シルバー人材センター

- 会員数 74 人
- 延べ実施件数 922 件
- 延べ就業人員 7,498 人
- 契約金額 27,373,819 円
- 配分金 24,634,001 円

# 平成28年度 資金収支計算書



## <収入>

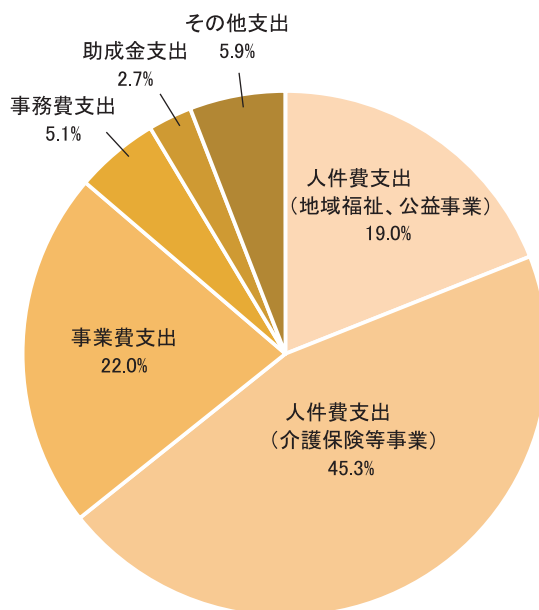
(単位:円)

収入項目	金額	比率(%)
会費収入	2,355,000	1.0%
寄附金収入	90,490	0.0%
経常経費補助金収入	41,001,630	17.5%
受託金収入	14,685,284	6.3%
事業収入	27,451,369	11.7%
負担金収入	4,265,000	1.8%
介護保険事業収入	109,113,041	46.6%
障害福祉サービス事業収入	2,603,362	1.1%
受取利息配当金収入	2,294	0.0%
その他の収入	282,433	0.1%
その他の活動による収入	1,920,960	0.9%
前期末支払資金残高	30,326,293	13.0%
<b>収入計</b>	<b>234,097,156</b>	<b>100%</b>

## <支出>

(単位:円)

支出項目	金額	比率(%)
人件費支出(地域福祉、公益事業)	39,268,751	19.0%
人件費支出(介護保険等事業)	93,719,245	45.3%
事業費支出	45,490,902	22.0%
事務費支出	10,634,188	5.1%
共同募金配分金支出	245,437	0.1%
分担金支出	854,800	0.4%
助成金支出	5,577,112	2.7%
負担金支出	290,720	0.2%
その他の支出	70,560	0.0%
固定資産取得支出	3,111,640	1.5%
その他の活動による支出	7,457,920	3.7%
<b>支出計</b>	<b>206,721,275</b>	<b>100%</b>



## 貸借対照表

(法人全体)

(単位:円)

資産の部			負債の部		
区分	当年度末	前年度末	区分	当年度末	前年度末
流動資産	51,167,386	44,763,068	流動負債	23,791,505	14,436,775
基本財産	40,326,189	41,992,168	固定負債	100,213,080	92,166,180
その他の固定資産	104,549,774	98,006,470	<b>負債の部合計</b>	<b>124,004,585</b>	<b>106,602,955</b>
			純資産の部		
			基本金	2,000,000	2,000,000
			基金	833,000	443,000
			国庫補助金等特別積立金	474,168	694,168
			その他の積立金	5,500,000	5,800,000
			次期繰越活動増減差額	63,231,596	69,221,583
			(うち当期活動増減差額)	△ 6,289,987	△ 9,692,285
			<b>純資産の部合計</b>	<b>72,038,764</b>	<b>78,158,751</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>196,043,349</b>	<b>184,761,706</b>	<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>196,043,349</b>	<b>184,761,706</b>

## 兵庫お茶のみ会

〈代表 小泉好一〉

いきいきサロン兵庫お茶のみ会は、現在18名で月に1回実施しています。運営は、廃品回収等の収入と、社会福祉協議会からの補助金で実施しています。現代は、核家族が多く閑散と寂しい家族構成です。そこで、月1回のお茶のみ会で、食事を主とし大勢で食べる「共食」を考えました。その結果、共食の楽しさを実感し、和やかに半日を過ごしています。

また、講師の先生の話や町議会傍聴も実施するなど、色々な企画をしてきました。帰宅前には必ず棒体操をして、来月また元気で集まることを約束し散会しています。



兵庫お茶のみ会の皆さん

## サロンの紹介



上之町ふれあいサロンと唐堀遊楽座の皆さん

## 上之町ふれあいサロン

〈代表 関口千枝〉

本サロンでは、参加者が演奏するキーボードに合わせて合唱したり体操をしたりと、自らの心身を動かす「体験型で楽しめる活動」を行っています。4月は保健師による健康講話などの生涯学習、5月には消防署員の実演による救急車の呼び方とAEDの使い方の講習、6月には町重要無形民族文化財「人形芝居唐堀遊楽座」の鑑賞等も取り入れています。

参加者の協力がありとても助かっています。これからも、様々な角度から楽しみ、皆さんが笑顔になれるサロン活動のサポートをしていきたいと思っています。

## 赤い羽根共同募金配分金

群馬県共同募金会東吾妻町支会より平成28年度一般募金配分金 661,221円（平成27年度募金総額の1/2）を受配し、下記の3事業を行いました。

- ・福祉講演会開催事業（61,221円）
- ・ふれあいサロン助成事業（500,000円）
- ・ふれあい広場助成事業（100,000円）



## 歳末たすけあい募金

平成28年度歳末たすけあい募金額は953,281円となり、下記のとおり歳末事業を行いました。

- ・歳末慰問事業（526,622円）
- ・ひとり暮らし保養事業（120,720円）
- ・若年母子ふれあい交流事業（100,000円）

残金 205,939円は今年度、社協だより発行事業等に使用させていただく予定です。

## ボランティア保険のご案内

町社協ではボランティア活動保険の加入を受け付けています。ぜひ、ボランティア活動保険に加入してからボランティア活動に参加しましょう。

### 年間保険料

基本タイプ	Aプラン	350円
	Bプラン	510円
天災タイプ	Aプラン	500円
	Bプラン	710円



ボランティア活動中のさまざまな事故によるけがや損害賠償責任を補償します。

※年間を通しいつでも保険への加入はできますが、補償期間は当年度3月末日迄となります。途中で加入する場合でも、掛け金は同額です。※申込の際は印鑑をご持参ください。

☎68-2772 担当：茂木



# みな様のあたたかいところに感謝申し上げます。

受付期間:平成28年10月～平成29年3月

敬称略、順不同

## ♥エコキャップ♥

寄附者	数量(kg)
東吾妻町婦人会	67.0
東吾妻中学校	30.0
日赤清掃メンバー	40.0
吾妻高校生徒会	20.0
ふれあいサロン姉山	4.1
箱島公民館 婦人部	72.2
西山 みちよ	1.7
よみがえれ東吾妻	5.5
立川電器(株)	4.6
太田小学校	50.0
大塚 美知子	6.0
清水 萌子	2.5
田谷なかよし会	5.0
富澤 たつ江	15.0
浦野 やえ子	16.0
関 京子	1.3
代田 幸	7.0
加部 明子	3.1
匿名多数	55.7
計	406.7

## 203人分のワクチンに



## ♥現金♥

寄附者	金額(円)
匿名	20,000

## ♥その他♥

寄附者	物品名	数量
富沢 たつ江	広告・新聞紙ゴミ入れ	1,450個
飯塚 功	電動ベット(2モーター)	1台
鳥山 和男	葉ボタンのプランター	11鉢
原 ちづ代	らんの鉢植え	4鉢
宿谷 志津代	紙パンツ	1袋
加部 明子	編みぐるみ	2個
青木 貞夫	紙おむつ・パット等	147枚
	おしりふき	4パック
青木 貞夫	医療器具・吸入カテーテル	1式
	西山 房子	お手玉
代田 幸	タオル	300本
湯浅 くら	広告・新聞紙ゴミ入れ	133個
匿名多数	タオル、紙おむつ等	多数

## ♥プルトップ♥

寄附者	数量(グラム)
東吾妻町婦人会	6,000
箱島公民館婦人部	2,900
橋爪 泉	3,600
ふれあいサロン姉山	110
立川電器(株)	550
計	13,160

## ♥使用済み切手♥

寄附者	数量(グラム)
南波 久美子	1,900

## 社明募金のお願い

7月は「社会を明るくする運動」の強調月間です。保護司らで構成する町推進委員会(委員長・中澤恒喜町長)は6月19日、運動の行動目標や社明募金の実施などを確認しました。この募金は封筒募金として、各世帯200円以上の募金をお願いしています。集まった募金は、吾妻保護区保護司会を通して犯罪や青少年の非行防止、またそれにかかわった人の更生に役立てられます。皆様のご協力をお願いいたします。



役場に掲示された懸垂幕



# シルバー人材センターから



シルバー人材センターの仕事は、臨時的・短期的・軽易な業務です。

安全就業を徹底するため、危険・高所・有害な仕事はお請けできませんが、お引き受けした仕事は、会員が責任をもって遂行します。仕事内容は、事務整理作業、技能作業、一般作業、外交作業、管理作業などです。詳細、依頼、入会については電話でお気軽にお問合せください。

☎68-0135 担当：上原

## 軽トラック（ダンプ）を購入

当センターでは、ごみの運搬・処分・道具の移動など、多くの作業で軽トラックが必要になります。これまで、センター所有のものがなく、会員所有の車を提供してもらっていたことから、昨年購入に至りました。車両はごみの処分の際に効率よく捨てることのできるダンプを購入し多くの作業で活躍しています＝写真。作業効率の向上にも繋がり平成28年度は過去最高の事業収入となりました。



## 合同剪定講習会を開催

安全で適切な剪定の基礎や技術を習得するため中之条町シルバー人材センターと合同で講習会を開催し、東吾妻町は12名（町民8名、会員4名）が参加しました。この講習会で、会員は安全で適切な作業を行うための知識や技術の向上を図り、町民の方は学ぶだけではなく仲間と共に作業することの楽しさを実感。また、当センターについて知ってもらう良い機会となりました。



大勢の来場者で賑わう会場内

ボランティア連絡協議会では今年も3月11日、「ふれあい広場」を町コンベンションホールで開催しました。協議会発足の昨年続き2回目となります。今回はパネル形式による活動紹介や福祉バザーに加え、吾高生の協力によるアロマハンドマッサージの無料体験など多数の催しを楽しんでいただきました。当日は東日本大震災から6年目に当たり、地震発生時刻には全員で黙とうを捧げるとともに、義援金を設置しました。

○バザー売上金 18万5920円

○義援金 4289円

バザー売上金の一部3万円と当日の義援金を南相馬市社協へ送金しました。

ふれあい広場を  
開催!

人事異動（3月31日付退職）  
寺嶋まさ江（訪問入浴看護師）  
松井 秀子（ティ水仙看護師）  
小林 芳子（ティ水仙看護師）  
田中 優子（福寿草介護員）

本年度も区長さんや班長さんにご協力をいただき、1世帯当たり500円の会費の納入をお願いしております。7月末までに納入通知の届かない方は、事務局（68-2772）までご連絡ください。福祉の発展と安心した暮らしを地域の皆様と築くためにご協力をお願いいたします。

## 社協会費納入のお願い



## 職員募集

【職種】看護師・介護員 【勤務地】すこやかセンター福寿草

詳細は本所まで ☎68-2772 担当：白石